



博物館活動センターの

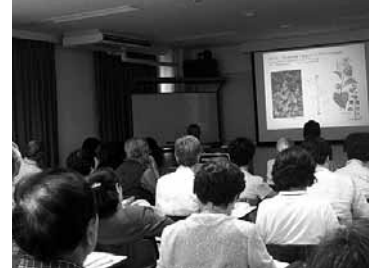
## 短くて濃い夏の1ヶ月



### 博物館講座 博物館講座「北海道の外来植物」7月18日(金)

講師：五十嵐 博氏(北海道野生植物研究所所長)  
共催：日本植物画倶楽部北海道支部

ニュースや新聞に登場することも多くなった「外来種」の植物について、北海道内の現状と最新情報のお話でした。



### 体験学習会 「湿原をめぐる～札幌の原風景を知る～」7月20日(日)

初企画!

現地解説：山崎真実(当センター学芸員)

風景を楽しむだけでなく湿原、泥炭、植物についての情報も盛りだくさん!後半は皆さんお疲れだったのか、帰路のバスは静まり返っていました。ルート等を再考し、来年度も実施します。



写真：(左)美唄湿原にて(右)江別市越後沼湿原にて

### 体験学習会 「化石クリーニング」7月26日(土)

講師：札幌自然史研究会のみなさん

何度も参加している人も、初めての経験の人も、上手にアンモナイトを取り出せたかな?

### カルチャーナイト2008☆ 7月25日(金) 21時まで開館。

特別企画：「水草のクリアしおり作り&水の中の外来種を知ろう」

今年は混雑も無く、のんびりと夏の夜を楽しみました。これが「カルチャー」ですね!お店で買った水草を放流しないようにしましょう。



### 体験学習会 「昆虫標本の作り方」8月2日(土)

講師：札幌自然誌研究会、  
北海道大学大学院 農学院 昆虫体系学研究室のみなさん

雨で採集はできませんでしたが、虫の種類によって少しずつ標本の作り方が違うので、1日かけてみっちり集中して実習しました。

写真：チョウ、トンボ、甲虫などを標本にしました。



8月後半の2週間は、大学生が実習に来ます。(大学での学芸員の資格取得に必要な単位。)さて、実習のメニューは?!次号で報告します。